（表面）

指定給水装置工事事業者業務内容等届出書

記入例

令和　〇年　〇月　〇日

三郷市長　　あて

指定番号　　第　〇〇　号

指定事業者名　**（株）三郷水道設備**

代表者氏名　**三郷　水太郎**　㊞

住所　**〇〇市〇〇丁目〇〇番地**

電話番号　**０００－１２３－４５６７**

緊急連絡先（携帯）　**０００－１２３４－５６７８**

ＦＡＸ　**０００－１２３－４５６８**

担当者名　**三郷　水次郎**

〇指定給水装置工事事業者の業務内容等
※指定番号、指定事業者名、住所、電話番号、下記１については原則公表となります。
（ＨＰ等に掲載）

1	営業時間（**９：００～１７：００**）休業日（　**日曜日、祝日**　）		※原則公表
2	道路側の工事 (配水管からの分岐から水道メーターまで)	（☑対応可　□対応不可）	（□非公表）
3	宅内側等の工事 (水道メーターから宅内給水装置まで等)	（☑対応可　□対応不可）	（☑非公表）
4	給水器具等修理対応(蛇口やトイレ等の漏水修理)	（☑対応可　□対応不可）	（□非公表）
5	埋設管等の漏水修理対応	（☑対応可　□対応不可）	（□非公表）
6	漏水箇所不明の際の漏水調査（外注含む）	（☑対応可　□対応不可）	（□非公表）
7	三郷市内事業者一覧表への連絡先の掲載 ※三郷市内に事業所または営業所がある事業者のみ必須回答		（☑可）（□不可）
非公表とする理由（非公表とする場合は理由を記入してください。） **（例）３の項目について** **〇〇であるが、〇〇のため**			

※①　上記２～７について、非公表を希望される場合には、非公表のチェックボックスにチェックマークをつけて、非公表とする理由も添えてください。

※②　上記７について、三郷市内に事業所または営業所がある事業者のみ対象であり、市民から漏水、修理対応等の連絡先として水道だより、漏水のお知らせ等三郷市内事業者一覧表への掲載が目的です。

※③　なお、提出がない場合には、上記１～７の項目については、非公表とします。

※④　指定の効力を明確にするために、有効期間を公表する場合があります。

（裏面）

○指定給水装置工事事業者の講習会の受講実績（直近）

講習会名		
公益社団法人日本水道協会 指定給水装置工事事業者研修会	出	開催日（令和○年○月○日）　会場（　　●●会場　　）
	欠	欠席理由

○給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

受講者名	給水装置工事主任技術者免状番号	研修会名、実施団体	受講年月日
三郷　水太郎	○○○○○○号	給水工事振興財団　e－ラーニング	令和○○年○○月○○日
三郷　水次郎	○○○○○○号	自社内研修　○○に関する業務研修	令和○○年○○月○○日

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。
自社内研修については、研修内容を記載してください。

○過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

技能を有する者の氏名	①配水管への分水栓の取付、 ②せん孔、③給水管の接合 （経験を有している番号を記入）	保有している資格等※
三郷　水太郎	①、②、③	○○○○○○○
三郷　水次郎	③	○○○○○○○

※以下に示す保有資格等（下線部）を記載してください。
1　水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工
（配管技能者、その他類似の名称のものを含む）
2　職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第44条に規定する配管技能士
3　職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
4　公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者
（配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定）
資格を証明する書類（資格証等）の写しを添付してください。
「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施工しない場合は、任意の記載となります。

※⑤　裏面の内容について、表内に記入が困難な場合、別紙を添付し、その旨を表に記載してください。

※⑥　裏面の内容について公表する場合があります。